

講義名称	ビジネスと法Ⅱ	担当教員名	安藤 宏之
科目群	現代社会		
科目区分等	法と現代	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	

授業のキーワード	「紛争の解決手続」「手形の振出・裏書・不渡」「銀行取引」		
授業の概要	裁判制度、手形・小切手の基礎知識、銀行取引概要、借入手続等を学ぶことで、ビジネス社会で役立つ法律知識を身につけることを目的とします。		
期待される学習成果（目標）	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネス社会で発生する問題やトラブルの防止・解決に役立ちます。 2. 手形や小切手、電子手形、銀行取引などについて理解が深まります。 3. 各種資格試験で求められる知識が身に付き、取得に有益です。 		
授業展開			
回	テーマ	内 容	
1	日常生活と法	紛争の解決、裁判のしくみ、裁判員制度、和解、ADRなど	
2	商法概説	ビジネスを規制する法律、商法とは、商人とは、商行為とは	
3	預金	預金の種類、預金業務の基礎知識	
4	当座預金	当座預金の意義、口座開設と終了（解約）、当座勘定規定	
5	手形・小切手の使われ方	手形・小切手の役割、経済的機能、電子手形とは	
6	手形の振出・裏書	手形要件、手形の記載方法、裏書の意義と方法	
7	手形の満期と支払	手形交換、手形の方法、手形交換所規則	
8	手形の不渡	手形の不渡とは、不渡事由	
9	手形の偽造等	手形の偽造・変造、盗難・紛失、除権判決	
10	為替手形と小切手	為替手形とは、線引小切手、自己宛小切手	
11	銀行取引（1）	銀行取引約款（銀行取引約定書）、期限の利益の喪失とは	
12	銀行取引（2）	住宅ローン、カードローン、金利、弁済方法（元利均等弁済等）	
13	銀行取引（3）	各種借入手続（手形借入・手形割引、証書借入、当座貸越等）	
14	担保・保証等	抵当権、連帯保証人、不動産登記、法務局、公証人役場等	
15	全体のまとめ	本講の学習内容全体を復習します。	
定期試験	問題文の正誤判定、適宜な語句の穴埋め等、学んだ事項を確認します。		
評価方法	期末試験70%、授業貢献度30%		
使用する教科書（必ず購入してください）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小六法（有斐閣、三省堂等出版社は問いません。） 2. レジメ、資料を適宜提供します。 		
参考文献	その都度紹介します。		